

葉山町ごみ処理基本計画（案）に対する意見

宛先 葉山町環境課

住所(所在地)	×××××××××		
ふりがな 氏 名 (団体名)	×××××××××	電話	×××××××××
意 見			
1. まず基本的なこととして数字がバラバラで(例:P.9とP.13等) 信憑性に欠ける。→見直し訂正			
2. 計画は8年~10年単位で作成されるものであるのに、5年分しか示されていない。→10年計画を作成			
3. 計画の基準年を平成18年度としているが、全くのごまかしである。どの市町村の計画を見ても2年前を採用している。→基準年を平成20年度に訂正すべきである。			
4-1. (P.21~P.23) 「6 ごみ処理に関する課題」の1番に <u>処理費の削減</u> が上げられ、その原因は焼却処理及び人件費と書かれているにもかかわらず、削減計画としてごみを減らすことしか盛り込まれていない。人件費に関しては全く書かれていない上に、反対に戸別収集という明らかに人件費等コストのかかる方法を計画している事実は、葉山町にとって処理費が最大の問題であることを認識して作成されたとは到底考えられない。→ <u>処理費の削減</u> が図れる実効ある計画に作り直すべきである。			
4-2. (2) <u>適正焼却処理の確保</u> についても「本町では、平成20年度から21年度にかけて焼却炉の大規模修繕を行い、施設の延命化を図っていますが、1) <u>効率性の観点から、民間委託への切り替えや他団体との協力体制も視野に入れながら</u> 、適正かつ安定的な処理の確保を進めていく必要があります。その間、 <u>資源化減量化の推進によって施設への依存度を可能な限り減らし、町財政を圧迫する施設問題の抜本的な解決に結びつけていくことが不可欠となります。</u> 」と書かれているが、計画には具体的なものが何も書かれていない。→ <u>処理費の削減</u> が図れる実効ある計画に作り直すべきである。 また、「廃棄物処理法」の基本精神は自分の町のごみは自分の町で処理することにある。安易に民間委託をすべきでない。			
4-3. <u>他団体との協力体制も視野に入れながら</u> とあるが、他団体とはどこを指すのか、これについても具体的な計画が書かれていない。→具体的かつ実効性のある計画に作り直すべきである。			
5. 全体として計画になっていない。また、5年後以降の計画は無くその場しのぎのもので、絵に描いた餅にもなっていない。現状における課題を踏まえた方針、その方針を具体化した計画（年度ごとに到達度が評価できるもの）でなければならない。→具体的かつ実効性のある計画に作り直すべきである。			